

【目次】

- ❖ 西尾 匡弘役員からの御挨拶
- ❖ 活動報告
- ❖ 2016年度会計報告
- ❖ 上和野満雄先生のご逝去のお知らせ
- ❖ OB・OG 役員、学生役員の募集



西尾 匡弘役員からの御挨拶！！

幹事を務めさせて頂いております西尾と申します。1981年に工学部化学工学科に入学しましたが、入学時から常盤台キャンパスしか知らない、弘明寺キャンパスに足を踏み入れたことのない学年です。当時はまだ植えられたばかりのヒョロヒョロした植え込みばかりでしたが、今ではすっかりと森を形成していることに月日の流れの早さと重みを感じます。学部では吸着分離の池田憲治先生の研究室で、合成ゼオライトの液相系吸着をテーマとした卒論研究に取組み、1985年に学部を卒業、学科が改組となった物質工学専攻の博士前期課程、さらに後期課程にも進みました。大学院では反応装置工学の若尾法昭先生の研究室で、情報工学の影井清一郎先生とともに固定層・流動層反応装置の熱・物質同時移動の数値解析をテーマに修士論文・博士論文に取り組み、1990年に学位を取得しました。同年に通商産業省工業技術院機械技術研究所に入省、エネルギー部熱工学研究室に配属になり、当時問題の顕在化が唱えられていた地球温暖化の対策として化石資源大量消費に伴う二酸化炭素の回収・貯留技術、今でいう CCS (Carbon Dioxide Capture and Storage) 技術に関する研究に従事しました。当時の上司からは、「脱硫、脱硝に続いて脱炭だ。このテーマは3年くらいで片付けて別の研究をやれ。」と檄を飛ばされておりましたが、何の事は無い30年が経とうとしている今でも取り組み続けている状況で、まさにライフワークになってしまいました。



私自身の同窓会との関わりは、学生時代によく電子化されつつあった名簿の整理の作業をお手伝いしたことにはじまります。個別の学科、例えば、応用化学、材料化学、化学工学、安全工学というように入学時からはっきりと分かれていた時代の話です。学科等の再編が随分と進み、さらには工学部から理工学部になり、今では自分が出た学科の流れも学科の名前もわからなくなってしまいました。入学時に専攻が分かれていない今だからこそこの同窓会の形が必要になったのだと感じているところです。近年、学生幹事の方々にも加わっていただき、活発に現役学生の皆さんへのアピールをしていただいておりますが、これらの活動が功を奏して認知度向上が図られてきているのではないかと思います。これからの同窓会が後進のサポートができるような活動を継続していきたいものです。

私自身、卒業以来の役割が、いろいろな物を繋げることであったと感じています。就職時には、CO₂に絡めて機械の研究の中での「機械の研究者」と「化学の研究者」の間を、役所出向時には IPCC (Intergovernmental Panel on Climate Change) に絡めて「役人・役所・政府」と「アカデミア」や「日本」と「国際社会」の間を、現在は産業技術に関わる「アカデミア」と「産業界」の間を橋渡しするということが求められています。大学で学んだ個別科目等の内容よりも、全体を系統的に思考することが大いに役立っている気がします。私が貢献できるところは大きくないと思いますが、横浜三工会では、「OB・OG」と「現役学生の皆さん」との間をとりもち、お互いに有意義な関係を構築できるようにできればと思います。微力ながら努力して参りたいと思います。何卒よろしくお願い申し上げます。

横浜三工会学生役員企画 3年生向けの研究室配属説明会を開催！！

2017年9月29日(金)に化学応用 EP・横浜三工会共催化学応用 EP 研究室説明会を開催しました。本イベントは、2018年度研究室に配属される3年生へ向けて、学生から研究室のプレゼンテーションを行う企画であり、来場した3年生は間近に迫る研究室配属へ向けて、真剣な眼差しで各研究室のポスターを見ながら、先輩方の説明に耳を傾けていました。



横浜三工会主催 OB・OG 会を開催！！

2018年1月27日(土)、横浜三工会初となるOB・OG会を開催しました。お酒と食事を楽しみながら、研究室の枠を越えて学生、卒業生が交流する場となりました。また、様々な業界ではたらくOB・OGの皆様から、仕事内容やキャリアについてお話頂き、就職活動を控えた学生を中心に、若手の卒業生から熱心にお話を伺う様子が見られました。



横浜三工会主催ドッジビー大会を開催！！

2018年5月21日(月)、横浜三工会主催ドッジビー大会を開催しました。一昨年、昨年に引き続き3度目の開催となりましたが、今年も素晴らしい盛り上がりを見せました。名教自然杯のかかった真剣勝負を通じて、研究室内の絆も深まりました。優勝は松澤研究室でした。



横浜三工会総会・特別講演会を開催！！

2017年7月1日(土)に横浜三工会総会・懇親会を開催致しました。総会において、2016年度の活動報告、会計報告が承認されるとともに、特別講演会、懇親会を国大化学会とジョイントで開催しました。総会において、化学・生命系学科化学応用EP4年生10名、バイオEP4年生3名を対象として、上ノ山周会長から学業優秀者の表彰として横浜三工会学生奨励賞を授与致しました。さらに、2018年3月23日(金)の卒業式では、卒業論文発表会での審査を基にベストプレゼンテーション賞を2名に、グッドプレゼンテーション賞を8名に授与しました。

2016年度会計報告

2017年度の横浜三工会総会で承認されました2016年4月1日～2017年3月31日までの会計を以下に報告させていただきます。総会でも御説明させていただきました通り、2015年度より名教自然会(旧工学部同窓会連合)が入学時に同窓会費を徴収することになり、化学・生命系学科では1年次におきましては化学EP、化学応用EPの共同で教育活動を行っているため、当横浜三工会が化学・生命系学科全体の同窓会費の一時的な受け皿となっております。2016年度になりまして化学EP、化学応用EPの配属の学生数が決まりましたので、化学EP分の720,000円を化学EPの同窓会組織である、国大化学会にお支払いしました。また、2016年度より学生幹事の皆さんによる色々なイベントが実施されましたので、そのための支出が増加しました。

| 収入 | | 支出 | |
|-----------------|------------|-------------------|------------|
| 前年度繰越金 | 3,878,162 | 工学部同窓会連合年会費 | 130,000 |
| 学生年会費・イベント会費 | 408,603 | 総会費用(資料発送、名簿管理など) | 896,164 |
| 郵便振込(年会費、寄付金など) | 546,000 | 学生表彰(奨励賞など) | 73,523 |
| その他(利息) | 348 | 学生幹事企画イベント | 456,872 |
| | | 横国化学会 | 720,000 |
| | | その他(振込み手数料) | 4,320 |
| | | 小計 | 2,280,879 |
| | | 繰越金 | 2,552,234 |
| 合計 | ¥4,833,113 | 合計 | ¥4,833,113 |

上和野満雄先生のご逝去のお知らせ

上和野満雄名誉教授が2017年6月23日にご逝去されました。ご冥福を心よりお祈り申し上げます。

OB・OG 役員、学生役員の募集！！

横浜三工会はOB・OGと学生のボランティアで運営しており、平日の夜にみなとみらい駅周辺で会議を開催しています。つきましては、ボランティアとして横浜三工会の運営にご参画していただけるOB・OG、学生の方は、以下の事務局までご連絡いただきたく何卒よろしくお願ひ申し上げます。

横浜三工会事務局

〒240-8501 横浜市保土ヶ谷区常盤台79-5

横浜国立大学理工学部化学・生命系学科化学応用EP内

TEL : 045-339-3991, FAX : 045-339-4012, E-mail : sanko@ml.ynu.ac.jp

<http://www.sankou-kai.ynu.ac.jp/> <https://www.facebook.com/groups/ynusankoukai/>